

日本の展望委員会（第6回）議事要旨

1. 日 時：平成21年6月29日（月）13:00～15:00
2. 場 所：日本学術会議5-C（1）会議室
3. 出席者：金澤委員長、広渡副委員長、唐木幹事、海部幹事、浅島委員、佐藤委員、鈴木委員、柘植委員、土居委員、藤田委員、山内委員、河野委員、大沢委員
（代理出席：永原先生（大学と人材分科会））
（欠席：大垣委員、猪口委員、岩澤委員、北島委員、笠木委員、武市委員）
（事務局）竹林局長、綱木次長、廣田参事官、渡辺参事官
4. 議 題：
 - 1) 前回議事要旨（案）の確認
 - 2) 各分科会の検討状況について
 - 3) 「日本の展望－学術からの提言2010」（案）の構成、内容及び執筆分担について
 - 4) 「第4期科学技術基本計画に関する提言」基本構成（0次案）の検討
 - 5) 今後の進め方について
 - 6) その他
5. 資 料：
 - 資料1 日本の展望委員会（第5回）議事要旨（案）
 - 資料2 分科会報告の構成目次案
 - 資料3 「日本の展望－学術からの提言2010」骨子案（改訂版）〔分担案付〕
 - 資料4-1 「第4期科学技術基本計画への日本学術会議の提言」基本構成（第0次案）〔分担案付〕
 - 4-2 科学技術基本計画（第4期）に盛り込むべき重要課題（目次）
 - 4-3 科学技術基本計画（第4期）に盛り込むべき重要課題
 - 資料5 起草分科会の今後の進め方について（案）
 - 参考1 委員名簿
 - 参考2 「日本の展望」関係の報告書の取りまとめについて
 - 参考3 第1期～第3期科学技術基本計画の比較
 - 参考4 各府省における検討状況について
 - 参考5 日本の展望委員会 開催日一覧

6. 議事概要

- （1）議題 1) 前回議事要旨（案）の確認
前回議事要旨の確認がなされ、資料1 議事要旨（案）が承認された。
- （2）議題 2) 各分科会の検討状況について
各分科会から、資料2に基づき、検討状況等について報告があった。質疑応答・意見交換の概要は以下の通り。

人文・社会科学作業分科会

- ・地球環境問題については、大量消費型の社会を前提にして本質的な解決は有り得ない。この問題は根本的には、人文・社会科学的なものになると思う。人間の生き方を根本的に変えることを提言していかなければならないと考えるので、そのような観点について明確に記載できるよう、検討して頂きたい。

生命科学作業分科会

- ・生命倫理に関して、触れて頂きたい。
→基礎医学委員会と臨床医学委員会から意見が出ているので、それを踏まえて全体的に考えたい。
- ・高度医療の行き先に関して、臨床医学委員会の意見のエッセンスを踏まえ、どこかで触れて頂きたい。

理学・工学作業分科会

- ・エネルギー問題に関しては、地球環境問題分科会等でも触れられているので、整理した方が良い。
- ・リテラシーの中で博物館について触れて頂きたい。
- ・リベラルアーツについての表記があるが、これについては、各分科会から上がってきたものを、展望本体でまとめたい。

知の創造分科会

- ・初等・中等教育を踏まえた、教育についてトータルな観点が欲しい。

持続可能な世界分科会

- ・「学術」と「科学技術」の用語の整理については、起草分科会で議論しているので、そちらをご参照頂きたい。
- ・環境リテラシーの問題を扱ってはいかがだろうか。
- ・文理融合については、「（7）ヒューマンセキュリティ」だけでなく、報告全体に係るようにして頂きたい。

地球環境問題分科会

- ・「Ⅱ地球環境問題の原因たる社会・経済システムの課題」については、理系的な観点だけでは執筆が難しい面がある。
→広渡副委員長にお送り頂ければ、人文社会的な観点から協力出来ると思う。
- ・遺伝子組換え生物に関して記載してはいかがだろうか。
- ・エコ・フィロソフィ学を取り入れるよう、ご検討頂きたい。
- ・これまでに出版している報告の前書き等をご活用頂ければと思う。

大学と人材分科会

- ・大学院について触れないわけにはいかないのではないだろうか。大学院への進学率が数%という現状も意識して頂ければと思う。
- ・大学に残る人がトップ人材で、2番手、3番手の人が産業界に出るというよ

うな認識はおかしい。また、学歴を積み、博士になればなるほど就職先が無いという現状も良くない。産業界に対して正しい情報が伝わっていない面があるので、産業界に理解されるような形にして欲しい。

安全とリスク分科会

- ・リスクをどうすれば良いか、という観点を入れて頂きたい。

個人と国家分科会

- ・一般の人々に伝えるためには、マスメディアに扱ってもらう必要がある。マスメディア向けで考えて頂ければと思う。

社会の再生産分科会

- ・タイトルの意味が分かりづらいので、変更した方が良いのではないか。

※分野別作業分科会提言の分量について

- ・参考3及び机上配布資料に基づいて意見交換が行われ、以下の通りとされた。
 - ◆分野別作業分科会提言の分量については、30ページまでとする。

(3) 議題 3) 「日本の展望-学術からの提言2010」(案)の構成、内容及び執筆分担について

広渡副委員長から、資料3に基づき、「日本の展望-学術からの提言2010」(案)の構成、内容及び執筆分担について説明があり、案通り了承された。

(4) 議題 4) 「第4期科学技術基本計画に関する提言」基本構成(0次案)の検討 海部幹事から、資料4-1に基づき、「第4期科学技術基本計画に関する提言」基本構成(0次案)について説明があり、以下の通りとされた。

- ◆3月に各分科会からご提出頂いた重要事項の要旨の改訂作業を、「日本の展望-学術からの提言2010」にかかる報告素案作成の作業終了後をお願いしたい。
- ◆その後、「日本の展望-学術からの提言2010」の内容が固まるのを踏まえつつ、10月に第一次案を取りまとめたい。

(5) 議題 5) 今後の進め方について

広渡副委員長から、資料5に基づき、今後の進め方について説明があり、案通り了承された。

(6) 議題 6) その他

- 資料の公表について意見交換が行われ、以下の通りとされた。
 - ◆検討中の各資料については、出来るだけ公表を控えることとする。